

学 年	1 6
組	
名 前	

言葉の種類(様子を表す言葉)

☆「うれしい」は人の気持ちを、「りっぱだ」は物や人の様子を表す言葉です。言い切りの形にすると「〜い」「〜だ」という形になります。文の中では、「うれしかっ(た)」、「うれしく(ない)」、「りっぱな」、「りっぱに」などのように、形が変わります。他にも様子や気持ちを表す言葉はたくさんあります。

例 高い・美しい・赤い 静かだ・きれいだ

① 次の文から様子や気持ちを表す言葉をぬき出しましょう。

① 今日の給食は、おいしい。

(おいしい)

② これは重いスイカです。

(重い)

③ 給食のパンはやわらかい。

(やわらかい)

④ 台風で強い風がふく。

(強い)

⑤ 上り坂が、きつい。

(きつい)

⑥ 豆の大きさが、等しく見える。

(等しく)

⑦ 木が大きく育つ。

(大きく)

⑧ 母は、せつない歌を歌う。

(せつない)

② 次の文から様子や気持ちを表す言葉をぬき出しましょう。

① 森にふく風は、さわやかだ。

(さわやかだ)

② 先生は、経験豊かだ。

(豊かだ)

③ 何度考えても、不思議だ。

(不思議だ)

④ あなたは、ほがらかな性格だ。

(ほがらかな)

⑤ 演そうが、りっぱにできた。

(りっぱに)

⑥ ねる子は、すこやかに育つ。

(すこやかに)

⑦ にぎやかな夏祭りだった。

(にぎやかな)

⑧ やわらかな日差しを浴びる。

(やわらかな)